

| | | | | |
|----------|--|--|----------|--|
| | | <p>地域に属する保険医療機関（特定機能病院、許可病床 400 床以上の病院、DPC対象病院及び一般病棟入院基本料に係る届出において急性期一般入院料 1 のみを届け出ている病院を除く。）等の場合においては、関係者全員が一堂に会し当該利用者に関するカンファレンスを 1 回以上実施した後は、関係者のうちいずれかがビデオ通話を用いて参加した場合でも算定可能である。</p> <p>カ <u>当該加算の口において</u>、カンファレンスは、(2)に規定するチームの関係者全員が一堂に会し実施することが原則であるが、やむを得ない事情により関係者全員が一堂に会し実施することができない場合は、関係者全員が 6 月に 1 回以上の頻度で一堂に会し対面で当該利用者に対するカンファレンスを実施しているときに限り、関係者のうちいずれかがビデオ通話を用いて参加した場合でも算定可能である。</p> <p>キ 《略》</p> <p>(5)～(9) 《略》</p> <p>109(1) 《略》</p> <p>(2)～(4) 《略》</p> <p>(5) 当該加算は、介護職員等と同行訪問を実施した日の属する月の初日の<u>指定訪問看護・指導</u>の実施日に算定する。また、その内容を訪問看護記録書に記録すること。</p> <p>(6) 《略》</p> | | |
| 1015 | 第 6 訪問看護情報提供療養費について | <p>1(1) 訪問看護情報提供療養費₁は、訪問看護ステーションと市町村及び都道府県（以下「市町村等」という。）の実施する保健福祉サービスとの有機的な連携を強化し、利用者に対する総合的な在宅療養を推進することを目的とするものである。</p> | | |
| 1015 | 第 7 訪問看護ターミナル療養費について | <p>1 訪問看護ターミナル療養費は、主治医との連携の下に、訪問看護ステーションの看護師等が在宅での終末期の看護の提供を行った場合を評価するものであること。ターミナルケアの実施については、厚生労働省「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」等の内容を踏まえ、利用者及びその家族等と話し合いを行い、利用者本人の意思決定を基本に、他の関係者と連携の上対応すること。</p> | | |
| 1018 | 別紙様式 4 | <p style="text-align: center;">訪問看護の情報（療養に係る情報）提供書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30px; text-align: center; vertical-align: middle;">看護に関する情報</td> <td style="padding: 5px;"> <p>(看護状の問題等)</p> <p>(看護の内容)</p> <p>(<u>具体的ケア方法におけるケア時の具体的な方法や留意点、継続すべき看護等</u>)</p> </td> </tr> </table> | 看護に関する情報 | <p>(看護状の問題等)</p> <p>(看護の内容)</p> <p>(<u>具体的ケア方法におけるケア時の具体的な方法や留意点、継続すべき看護等</u>)</p> |
| 看護に関する情報 | <p>(看護状の問題等)</p> <p>(看護の内容)</p> <p>(<u>具体的ケア方法におけるケア時の具体的な方法や留意点、継続すべき看護等</u>)</p> | | | |

訪問看護ステーションの基準に係る届出に関する手続きの取扱いについて

| | | | | | |
|---------------------|----------|---|---------------------|---|-----------------|
| 1024 | 第4 経過措置等 | <p>第3 届出受理後の措置 1～8 《略》</p> <p>第4 経過措置等</p> <p>第2及び第3の規定に関わらず、平成30年3月31日現在において、届出が受理されている訪問看護ステーションについては、次の取扱いとする。</p> <p>平成30年3月31日において現に表1に掲げる訪問看護療養費以外の訪問看護療養費を算定している訪問看護ステーションであって、引き続き当該訪問看護療養費を算定する場合には、新たな届出を要しないが、平成30年4月以降の実績により、届出を行っている訪問看護ステーションの基準の内容と異なる事情等が生じた場合は、変更の届出を行うこと。</p> <p>表1 新たに基準が創設されたことにより平成30年4月以降において当該点数を算定するに当たり届出の必要なもの 24時間対応体制加算（基準告示第3に規定する地域に所在する訪問看護ステーションにおいて、2つの訪問看護ステーションが連携し要件を満たす場合に限る。） 訪問看護基本療養費の注2及び注4に規定する専門の研修を受けた看護師（人工肛門ケア及び人工膀胱ケアに係る研修に限る。） 機能強化型訪問看護管理療養費3</p> <p>表2 基準等の名称が変更されたが、平成30年3月31日において現に当該点数を算定していた訪問看護ステーションであれば、届出が必要ないもの</p> <table border="1" data-bbox="555 1249 1476 1344"> <tr> <td>精神科重症患者早期集中支援管理連携加算</td> <td>→</td> <td>精神科重症患者支援管理連携加算</td> </tr> </table> | 精神科重症患者早期集中支援管理連携加算 | → | 精神科重症患者支援管理連携加算 |
| 精神科重症患者早期集中支援管理連携加算 | → | 精神科重症患者支援管理連携加算 | | | |
| 1025 | 別添 届出基準 | <p>5 精神科複数回訪問加算及び精神科重症患者支援管理連携加算 届出については、別紙様式5を用いること。</p> <p>(1) 精神科複数回訪問加算 次のいずれの要件も満たすものであること。</p> <p>ㄐア 《略》 ㄐイ 《略》</p> <p>(2) 精神科重症患者支援管理連携加算 次のいずれの要件も満たすものであること。</p> <p>ㄐア 《略》 ㄐイ 《略》</p> <p>6 機能強化型訪問看護管理療養費 届出については、別紙様式6を用いること。 《以下略》</p> <p>(1) 機能強化型訪問看護管理療養費1</p> | | | |

次のいずれにも該当するものであること。

ㄐア 《略》

ㄐイ 《略》

ㄐウ 次のいずれかを満たすこと。

(イ) 訪問看護ターミナルケア療養費の算定件数、介護保険制度によるターミナルケア加算の算定件数、在宅で死亡した利用者のうち当該訪問看護ステーションと共同で訪問看護を行った保険医療機関において在宅がん医療総合診療料を算定していた利用者数及び当該訪問看護ステーションが6月以上の指定訪問看護を実施した利用者であって、あらかじめ聴取した利用者及びその家族等の意向に基づき、7日以内の入院を経て連携する保険医療機関で死亡した利用者数（以下「ターミナルケア件数」という。）を合計した数が20以上。

(ロ)～(ハ) 《略》

ㄐエ 《略》

ㄐオ 《略》

ㄐカ 《略》

ㄐキ 《略》

(2) 機能強化型訪問看護管理療養費2

次のいずれにも該当するものであること。

ㄐア 《略》

ㄐイ 《略》

ㄐウ 《略》

ㄐエ 《略》

ㄐオ 《略》

(3) 機能強化型訪問看護管理療養費3

次のいずれにも該当するものであること。

ㄐア 《略》

ㄐイ 《略》

ㄐウ 《略》

ㄐエ 《略》

ㄐオ ~~ㄐキに規定する訪問看護ステーションと看護職員の交流を行う~~
おける地域の保険医療機関以外の保険医療機関と共同して実施した退院時の共同指導による退院時共同指導加算の算定の実績があること。

ㄐカ 《略》

ㄐキ ~~地域の保険医療機関の看護職員が、当該訪問看護ステーションにおいて指定訪問看護の提供に当たる従業者として一定期間勤務するといった、訪問看護ステーションと地域の保険医療機関との間で看護職員の相互交流による勤務の実績があること、地域の保険医療~~

| | | |
|----------------------------|----------|---|
| | | <p><u>機関の看護職員による指定訪問看護の提供を行う従業者としての一定期間の勤務について実績があること。</u></p> <p>手欠 《略》</p> <p>みけ 《略》</p> |
| 指定訪問看護の事業の人員及び運営に関する基準について | | |
| 1036 | 第二 用語の定義 | <p>2 「常勤」</p> <p>指定訪問看護事業者の当該指定に係る訪問看護事業を行う事業所（以下「指定訪問看護ステーション」という。）における勤務時間が、当該指定訪問看護ステーションにおいて定められている常勤の従業者が勤務すべき時間数（週当たり 32 時間を下回る場合は 32 時間を基本する。）</p> <p>ただし、育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律（平成 3 年法律第 76 号）第 23 条第 1 項、<u>同条第 3 項又は同法第 24 条</u>に規定する所定労働時間の短縮措置が講じられている者については、利用者の処遇に支障がない体制が事業所として整っている場合は、例外的に常勤の従業者が勤務すべき時間数を 30 時間として取り扱うことを可能とする。</p> |

改定診療報酬点数表参考資料
 (平成30年4月1日実施)
 《正誤表 様式関係》

1. 留意事項通知(様式)の正誤

| ページ | 項目 | 正 誤 | | |
|--|------------|--|--|------------|
| 点数表等の別紙様式 | | | | |
| 1049 | 別紙様式6の3 | <p style="text-align: center;">退院支援計画書</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%; vertical-align: top;"> <p>退院支援で留意すべき 主な問題点、課題等</p> <p>5</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>退院支援委員会の審議 等を踏まえ、退院支 援において、特に重点 的に解決を図る必要が あると考えられるもの(最 大3つ)を選択した上で、 関連する精神症状の状況 等とともに、<u>詳細を記載す ること。</u></p> </div> </td> <td style="width: 70%; vertical-align: middle; text-align: center;"> <p>《略》</p> </td> </tr> </table> | <p>退院支援で留意すべき 主な問題点、課題等</p> <p>5</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>退院支援委員会の審議 等を踏まえ、退院支 援において、特に重点 的に解決を図る必要が あると考えられるもの(最 大3つ)を選択した上で、 関連する精神症状の状況 等とともに、<u>詳細を記載す ること。</u></p> </div> | <p>《略》</p> |
| <p>退院支援で留意すべき 主な問題点、課題等</p> <p>5</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>退院支援委員会の審議 等を踏まえ、退院支 援において、特に重点 的に解決を図る必要が あると考えられるもの(最 大3つ)を選択した上で、 関連する精神症状の状況 等とともに、<u>詳細を記載す ること。</u></p> </div> | <p>《略》</p> | | | |
| 1057 | 別紙様式21の5 | <p style="text-align: center;">リハビリテーション実施計画書</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 80%; vertical-align: top;"> <p>《略》</p> <p>運動負荷試験結果(運動処方) $\frac{\text{mmHg}}{\text{分}} \text{ 回/週}$</p> <p>運動耐容能【良好・$\frac{\text{分}}{\text{回/週}}$ 低下】(健常人の % : METs)</p> <p>運動処方(脈 $\frac{\text{km/h}}{\text{分}} \text{ 回/週}$ 拍・血圧): bpm / mmHg</p> <p>自転車 $\frac{\text{W}}{\text{分}} \text{ 回/週}$</p> <p>歩行 $\frac{\text{km/h}}{\text{分}} \text{ 回/週}$</p> <p>その他注意事項 ()</p> </td> <td style="width: 20%; vertical-align: middle; text-align: center;"> <p>《略》</p> </td> </tr> </table> | <p>《略》</p> <p>運動負荷試験結果(運動処方) $\frac{\text{mmHg}}{\text{分}} \text{ 回/週}$</p> <p>運動耐容能【良好・$\frac{\text{分}}{\text{回/週}}$ 低下】(健常人の % : METs)</p> <p>運動処方(脈 $\frac{\text{km/h}}{\text{分}} \text{ 回/週}$ 拍・血圧): bpm / mmHg</p> <p>自転車 $\frac{\text{W}}{\text{分}} \text{ 回/週}$</p> <p>歩行 $\frac{\text{km/h}}{\text{分}} \text{ 回/週}$</p> <p>その他注意事項 ()</p> | <p>《略》</p> |
| <p>《略》</p> <p>運動負荷試験結果(運動処方) $\frac{\text{mmHg}}{\text{分}} \text{ 回/週}$</p> <p>運動耐容能【良好・$\frac{\text{分}}{\text{回/週}}$ 低下】(健常人の % : METs)</p> <p>運動処方(脈 $\frac{\text{km/h}}{\text{分}} \text{ 回/週}$ 拍・血圧): bpm / mmHg</p> <p>自転車 $\frac{\text{W}}{\text{分}} \text{ 回/週}$</p> <p>歩行 $\frac{\text{km/h}}{\text{分}} \text{ 回/週}$</p> <p>その他注意事項 ()</p> | <p>《略》</p> | | | |
| 1057 | 別紙様式21の6 | <p style="text-align: center;">リハビリテーション計画書</p> <p style="text-align: center;">認知症である老人高齢者の日常生活自立度判定基準(※●): I、IIa、IIb、IIIa、IIIb、IV、M</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>■活動(基本動作、移動能力、認知機能等)</p> <p style="text-align: center;">《図表略》</p> </div> | | |

| | | |
|------|----------|--|
| 1060 | 別紙様式23の4 | <p style="text-align: center;">リハビリテーション総合実施計画書</p> <p>《略》</p> <p>栄養*</p> <p>《中略》</p> <p>総摂取栄養量[†]: () kcal, たんぱく質 () g</p> <p>(経口・経管・静脈全て含む)</p> <p># 入院直後等で不明の場合は総提供栄養量でも可</p> <p>※回復期リハビリテーション病棟入院料1を算定する場合は必ず記入のこと(担当者一覧に管理栄養士の氏名も記入)</p> <p><u>運動負荷試験結果(運動処方)</u></p> <p>運動耐用能【良好・低下】(健常人の % : METs)</p> <p>《以下略》</p> |
| 1063 | 別紙様式29 | <p style="text-align: center;">精神科リエゾンチーム治療評価書</p> <p>《略》</p> <p style="text-align: center;"><その他の状態></p> <p>精神機能の全体的評価(GAF)尺度 [] (0-100)</p> <p>身体活動状態 全般 <input type="checkbox"/>問題なし</p> <p style="padding-left: 150px;"><input type="checkbox"/>軽度の症状があるも、日常生活動作は自立</p> <p style="padding-left: 150px;"><input type="checkbox"/>時に介助が必要、≒1日の半分以上は起きている</p> <p style="padding-left: 150px;"><input type="checkbox"/>しばしば介助が必要、≒1日の半分以上臥床している</p> <p style="padding-left: 150px;"><input type="checkbox"/>常に介助が必要、終日臥床している</p> <p>歩行 <input type="checkbox"/>問題なし <input type="checkbox"/>要介助 <input type="checkbox"/>不可</p> <p>排泄 <input type="checkbox"/>問題なし <input type="checkbox"/>要介助 <input type="checkbox"/>ポータブル</p> <p>食事 <input type="checkbox"/>問題なし <input type="checkbox"/>要介助 <input type="checkbox"/>不可</p> <p>入浴 <input type="checkbox"/>問題なし <input type="checkbox"/>要介助 <input type="checkbox"/>不可</p> <p>《以下略》</p> |

《略》

| | | | |
|--|----|--|--|
| <その他の状態> | | | |
| 精神機能の全体的評価 (GAF) 尺度 [] (0-100) | | | |
| 身体活動状態 | 全般 | <input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 軽度の症状があるも、日常生活動作は自立 <input type="checkbox"/> 時に介助が必要、≒1日の半分以上は起きている <input type="checkbox"/> しばしば介助が必要、≒1日の半分以上臥床している <input type="checkbox"/> 常に介助が必要、終日臥床している | |
| | 歩行 | <input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 要介助 <input type="checkbox"/> 不可 | |
| | 排泄 | <input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 要介助 <input type="checkbox"/> ポータブル | |
| | 食事 | <input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 要介助 <input type="checkbox"/> 不可 | |
| | 入浴 | <input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 要介助 <input type="checkbox"/> 不可 | |

<総合評価と今後の方針>

《略》

| | | | |
|------------|-----|--------------------------|-------|
| 治療目標 | 《略》 | | |
| 治療計画 (I) | | | |
| 治療計画 (II) | | | |
| 主治医 | | 精神科医 | |
| 看護師 | | 精神保健福祉士 | |
| 作業療法士 | | 薬剤師 | |
| 公認心理師 | | () | |
| 次回の再評価予定日 | | 平成 | 年 月 日 |
| 本人・家族への説明日 | | 平成 | 年 月 日 |

| 1068 | 別紙様式 4 0 | <p style="text-align: center;">向精神薬多剤投与に係る報告書</p> <p>2 向精神薬多剤投与を受けている患者数とその内訳（対象となる患者は直近3か月間に受診した外来患者）</p> <p>※ここでいう向精神薬多剤投与とは、抗不安薬3種類以上、睡眠薬3種類以上、抗うつ薬3種類以上又は、抗精神病薬3種類以上又は抗不安薬及び睡眠薬4種類以上に該当することをさす。</p> <div style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 5px;">《表略》</div> <p>[記載上の注意]</p> <p>1～3 《略》</p> <p>4. <u>平成30年7月以降の報告において、⑤の患者数に、4種類の抗不安薬及び睡眠薬の投与を受けている患者数を含めること。</u></p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|---|---|------|------|------|------|------|------|---|---|---|---|---|---|---|-------------------------------|---|---|---|---|---|---|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|--------------------|---|---|---|---|---------------|-----|---------|--------------------------------------|----------------|
| 1070 | 別紙様式 4 5 | <p style="text-align: center;">回復期リハビリテーション病棟入院料におけるリハビリテーション実績指数等に係る報告書</p> <p>3. リハビリテーション実績指数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">①</th> <th style="width: 60%;"></th> <th style="width: 15%;">()月</th> <th style="width: 15%;">()月</th> <th style="width: 15%;">()月</th> <th style="width: 15%;">()月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>⑥</td> <td>前月までの6か月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数</td> <td style="text-align: center;">名</td> <td style="text-align: center;">名</td> <td style="text-align: center;">名</td> <td style="text-align: center;">名</td> </tr> <tr> <td>⑦</td> <td>⑥のうち、リハビリテーション実績指数の計算対象とした患者数</td> <td style="text-align: center;">名</td> <td style="text-align: center;">名</td> <td style="text-align: center;">名</td> <td style="text-align: center;">名</td> </tr> <tr> <td>⑧</td> <td>⑦の患者の退棟時のFIM得点（運動項目）から入棟時のFIM得点（運動項目）を控除したものの総和</td> <td style="text-align: center;">各点</td> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> </tr> <tr> <td>⑨</td> <td>⑦の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和</td> <td style="text-align: center;">各</td> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> </tr> <tr> <td>⑩</td> <td>リハビリテーション実績指数(⑧/⑨)</td> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> <td style="text-align: center;">点</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 除外患者について（届出の前月までの6か月について以下を記入する。）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">⑪ 届出の前月までの6ヶ月</td> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">《略》</td> </tr> <tr> <td>⑫ 入棟患者数</td> </tr> <tr> <td>⑬ 高次脳機能障害患者が退棟患者数の40%以上であることによる除外の有無</td> </tr> <tr> <td>⑭ ⑬による除外がある場合は</td> </tr> </table> | ① | | ()月 | ()月 | ()月 | ()月 | ⑥ | 前月までの6か月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数 | 名 | 名 | 名 | 名 | ⑦ | ⑥のうち、リハビリテーション実績指数の計算対象とした患者数 | 名 | 名 | 名 | 名 | ⑧ | ⑦の患者の退棟時のFIM得点（運動項目）から入棟時のFIM得点（運動項目）を控除したものの総和 | 各点 | 点 | 点 | 点 | ⑨ | ⑦の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和 | 各 | 点 | 点 | 点 | ⑩ | リハビリテーション実績指数(⑧/⑨) | 点 | 点 | 点 | 点 | ⑪ 届出の前月までの6ヶ月 | 《略》 | ⑫ 入棟患者数 | ⑬ 高次脳機能障害患者が退棟患者数の40%以上であることによる除外の有無 | ⑭ ⑬による除外がある場合は |
| ① | | ()月 | ()月 | ()月 | ()月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥ | 前月までの6か月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数 | 名 | 名 | 名 | 名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑦ | ⑥のうち、リハビリテーション実績指数の計算対象とした患者数 | 名 | 名 | 名 | 名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑧ | ⑦の患者の退棟時のFIM得点（運動項目）から入棟時のFIM得点（運動項目）を控除したものの総和 | 各点 | 点 | 点 | 点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑨ | ⑦の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和 | 各 | 点 | 点 | 点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑩ | リハビリテーション実績指数(⑧/⑨) | 点 | 点 | 点 | 点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑪ 届出の前月までの6ヶ月 | 《略》 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑫ 入棟患者数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑬ 高次脳機能障害患者が退棟患者数の40%以上であることによる除外の有無 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑭ ⑬による除外がある場合は | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|-------------------------------|---|--|-----------------------|---|-------------------------------|--|------------------------|--|
| | | <table border="1"> <tr> <td data-bbox="435 109 823 219">除外後の入棟患者数 (⑭⑮が有の場合のみ)</td> <td data-bbox="823 109 1395 577"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 219 823 360">⑮ リハビリテーション実績指数の計算対象から除外した患者数</td> <td data-bbox="823 219 1395 577"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 360 823 577">⑯ 除外割合 (⑮ ÷ (⑭又は⑬))</td> <td data-bbox="823 360 1395 577"></td> </tr> </table> | 除外後の入棟患者数 (⑭⑮が有の場合のみ) | | ⑮ リハビリテーション実績指数の計算対象から除外した患者数 | | ⑯ 除外割合 (⑮ ÷ (⑭又は⑬)) | |
| 除外後の入棟患者数 (⑭⑮が有の場合のみ) | | | | | | | | |
| ⑮ リハビリテーション実績指数の計算対象から除外した患者数 | | | | | | | | |
| ⑯ 除外割合 (⑮ ÷ (⑭又は⑬)) | | | | | | | | |
| 1073 | 別紙様式 5 0 | <p style="text-align: center;">看護及び栄養管理等に関する情報 (1)</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="435 622 509 1332" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">看護に関する情報</td> <td data-bbox="509 622 1395 1332"> <p>(看護上の問題等)</p> <p>(看護の内容)</p> <p>(<u>具体的なケア方法におけるケア時の具体的な方法や留意点、継続すべき看護等</u>)</p> </td> </tr> </table> | 看護に関する情報 | <p>(看護上の問題等)</p> <p>(看護の内容)</p> <p>(<u>具体的なケア方法におけるケア時の具体的な方法や留意点、継続すべき看護等</u>)</p> | | | | |
| 看護に関する情報 | <p>(看護上の問題等)</p> <p>(看護の内容)</p> <p>(<u>具体的なケア方法におけるケア時の具体的な方法や留意点、継続すべき看護等</u>)</p> | | | | | | | |

| | | | | | | |
|------------|----------------|--------------------|------------|--------------------|---------|---------|
| 1073 | 別紙様式50 (続き) | 看護及び栄養管理等に関する情報(2) | | | | |
| | | 栄養管理に関する情報 | 退院時栄養設定の詳細 | 栄養量 | 《略》 | |
| 経腸栄養 詳細 | 種類 | | | 朝: | 昼: | 夕: |
| | 量 | | | 朝: ml | 昼: ml | 夕: ml |
| | 投与経路 | | | 経口・経鼻・胃瘻・腸瘻・その他() | | |
| | 投与速度 | | | 朝: ml/h | 昼: ml/h | 夕: ml/h |
| | 追加水分 | | | 朝: ml | 昼: ml | 夕: ml |
| 静脈栄養 詳細 | 《略》 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------------------|-----|---|----------------------------|-----|-----------------------------|----------------------------|
| 別添6 基本診療料の施設基準等に係る別紙 | | | | | | |
| 1075 | 別紙4 | <p>平均在院日数の算定方法</p> <p>1～5 《略》</p> <p>6 短期滞在手術等基本料3を算定した患者及び基本診療料の施設基準等の別表第二の二十三に該当する患者であって6日以降も入院する場合は、①及び②に含めるものとし、入院日から起算した日数を含めて平均在院日数を計算すること。</p> | | | | |
| 1076 | 別紙5 | <p>看護要員(看護職員及び看護補助者をいう)の配置状況(例)</p> <p>急性期一般入院基本料の場合の例</p> <p>(2) 看護職員1人当たりの月平均夜勤時間数の算出方法</p> <p>③ 1月当たり夜勤時間帯に従事する実人員数: 23人(8人+11人+4人)</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>8人×72時間(夜勤を月9日) = 576時間(a)</td> <td rowspan="3">} ※</td> </tr> <tr> <td>11人×64時間(夜勤を月8日) = 704時間(b)</td> </tr> <tr> <td>4人×40時間(夜勤を月5日) = 160時間(c)</td> </tr> </table> <p>※ 夜勤時間帯の中で申し送りに要した時間(24時から24時30分)は申し送った従事者の夜勤時間及び夜勤帯に病棟以外で勤務した時間は夜勤時間には含めていない。</p> | 8人×72時間(夜勤を月9日) = 576時間(a) | } ※ | 11人×64時間(夜勤を月8日) = 704時間(b) | 4人×40時間(夜勤を月5日) = 160時間(c) |
| 8人×72時間(夜勤を月9日) = 576時間(a) | } ※ | | | | | |
| 11人×64時間(夜勤を月8日) = 704時間(b) | | | | | | |
| 4人×40時間(夜勤を月5日) = 160時間(c) | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|------------------------|-----------------------|---|---------|--------------------------|--------------------------|---------|--------------------------|-----------------------|
| 1081 | 別紙 7 | <p>一般病棟用の重症度、医療・看護必要度に係る評価票 評価の手引き</p> <p>C項目共通事項</p> <p>18 開腹手術</p> <p>選択肢の判断基準</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「なし」</p> <p>当該項目の定義に該当する手術が実施されなかった場合及び当該手術当日より 54日間を超えた場合をいう。</p> <p>「あり」</p> <p>当該項目の定義に該当する手術が実施された場合に、術当日より4日間のことをいう。</p> </div> | | | | | | |
| 1089 | 別紙 17 | <p>特定集中治療室用の重症度、医療・看護必要度に係る評価票 評価の手引き</p> <p>アセスメント共通事項</p> <p>8. 評価の根拠</p> <p>《略》</p> <p>記録は、媒体の如何を問わず、当該医療機関において正式に承認を得て保管されているものであること。また、原則として医師及び当該治療室の看護職員による記録が評価の対象となるが、評価項目によっては、医師及び当該治療室の看護職員以外の職種の記録も評価の根拠となり得るため、記録方法について院内規定を設ける等、工夫すること。</p> | | | | | | |
| 1092 | 別紙 18 | <p>ハイケアユニット用の重症度、医療・看護必要度に係る評価票 評価の手引き</p> <p>A モニタリング及び処置等</p> <p>2 蘇生術の施行</p> <p>判断に際しての留意点</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>当該治療室以外での評価は含まないため、手術室、救急外来等で蘇生術が行われたとしても、当該治療室で行われていなければ蘇生術の施行の対象に含めない。</p> <p>蘇生術の施行に含まれている人工呼吸器の装着とは、いままで装着していない患者が蘇生のために装着したことであり、蘇生術以外の人工呼吸器管理は、「A-10 人工呼吸器の装着管理」の項目において評価される。</p> </div> | | | | | | |
| 別添 7 基本診療料の施設基準等に係る届出書 | | | | | | | | |
| 1100 | 届出書 (参考) 6 | <p>※欄の削除</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 55%;">一般病棟入院基本料(病棟群単位による届出)</td> <td style="width: 5%; text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">□ 年 □ 月</td> <td style="width: 5%; text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="width: 15%;">様式 5-11</td> </tr> </table> | 6 | 一般病棟入院基本料(病棟群単位による届出) | <input type="checkbox"/> | □ 年 □ 月 | <input type="checkbox"/> | 様式 5-11 |
| 6 | 一般病棟入院基本料(病棟群単位による届出) | <input type="checkbox"/> | □ 年 □ 月 | <input type="checkbox"/> | 様式 5-11 | | | |
| 1101 | 届出書 (参考) 19 | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center;">19</td> <td style="width: 55%;">栄養サポートチーム加算</td> <td style="width: 5%; text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">□ 年 □ 月</td> <td style="width: 5%; text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="width: 15%;">様式 13-2-34</td> </tr> </table> | 19 | 栄養サポートチーム加算 | <input type="checkbox"/> | □ 年 □ 月 | <input type="checkbox"/> | 様式 13-2-34 |
| 19 | 栄養サポートチーム加算 | <input type="checkbox"/> | □ 年 □ 月 | <input type="checkbox"/> | 様式 13-2-34 | | | |

| 1102 | 様式 1 | <p style="text-align: center;">機能強化加算の施設基準に係る届出書添付書類</p> <p>1. 届出を行っている入院料施設基準について（該当するものに○をつける） 《中略》</p> <p>[記載上の注意]</p> <p>± 当該届出は、診療所又は許可病床数が 200 床未満の病院のみで可能であることに留意すること。</p> | | | | | | | | | | | |
|----------------|--|--|---------------|----|-----|---------|-----|------|--|--|----------------|--|--|
| 1105 | <p>様式 5 の 6</p> <p>※様式の追加</p> | <p style="text-align: center;"><u>療養病棟入院基本料における「適切な看取りに対する指針」</u> <u>の施設基準に係る届出書添付書類</u></p> <p style="text-align: center;">「適切な看取りに対する指針」を定めている場合は、□に、「✓」を記入のこと</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> <u>適切な看取りに対する指針を保険医療機関として定めている。</u></p> </div> <p>[記載上の留意事項]</p> <p style="text-align: center;">当該指針に関する資料の添付は不要である。</p> | | | | | | | | | | | |
| 1106 | 様式 7 | <p style="text-align: center;">入院基本料等の施設基準に係る届出書添付書類</p> <p>○ 専従・専任等の看護職員配置状況 (届出があり、専従・専任の看護職員配置している場合には氏名を記入すること)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">褥瘡対策チーム専任看護職員</td> <td style="width: 50%; padding: 5px;">氏名</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%; padding: 5px;">区 分</th> <th style="width: 60%; padding: 5px;">看護職員の配置</th> <th style="width: 20%; padding: 5px;">氏 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center; padding: 5px;">《中略》</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">乳腺炎重症化予防ケア・指導料</td> <td style="padding: 5px;">乳腺炎の重症化及び再発予防並びに母乳育児に係るケア及び指導に従事した経験を有するし、医療関係団体等から認証された専任の助産師</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>《以下略》</p> | 褥瘡対策チーム専任看護職員 | 氏名 | 区 分 | 看護職員の配置 | 氏 名 | 《中略》 | | | 乳腺炎重症化予防ケア・指導料 | 乳腺炎の重症化及び再発予防並びに母乳育児に係るケア及び指導に従事した経験を有するし、医療関係団体等から認証された専任の助産師 | |
| 褥瘡対策チーム専任看護職員 | 氏名 | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 看護職員の配置 | 氏 名 | | | | | | | | | | | |
| 《中略》 | | | | | | | | | | | | | |
| 乳腺炎重症化予防ケア・指導料 | 乳腺炎の重症化及び再発予防並びに母乳育児に係るケア及び指導に従事した経験を有するし、医療関係団体等から認証された専任の助産師 | | | | | | | | | | | | |

| 1107 | 様式9 | <p style="text-align: center;">入院基本料等の施設基準に係る届出書添付書類</p> <p>保険医療機関名 _____</p> <p>1. 入院基本料・特定入院料の届出 届出入院基本料・特定入院料（届出区分） _____</p> <p><input type="checkbox"/> 病棟ごとの届出 ※（<u>區医療を提供しているが医療資源の少ない地域に属する保険医療機関の場合に限る</u>） （□には、該当する場合「✓」を記入のこと）</p> <p>本届出の病棟数 ※（医療機関全体の数ではなく、届出に係る数を記載） 本届出の病床数 ※（医療機関全体の数ではなく、届出に係る数を記載）</p> <p><input type="checkbox"/> 入院基本料等・特定入院料の届出区分の変更なし（□には、該当する場合「✓」を記入のこと）</p> <p>2. 看護要員の配置に係る加算の届出 （新規に届け出るものについては「新規届出」欄、既に届出を行っているものについては「既届出」欄の□に「✓」を記入のこと。）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">新規届出</th> <th style="width: 10%;">既届出</th> <th style="width: 40%;">項目名</th> <th style="width: 10%;">新規届出</th> <th style="width: 10%;">既届出</th> <th style="width: 10%;">項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">《中略》</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">□</td> <td style="text-align: center;">□</td> <td>看護職員夜間配置加算 （地域包括ケア病棟入院料の注7）</td> <td style="text-align: center;">□</td> <td style="text-align: center;">□</td> <td>認知症夜間対応加算 （認知症治療病棟入院料の注3）</td> </tr> </tbody> </table> <p>《以下略》</p> | 新規届出 | 既届出 | 項目名 | 新規届出 | 既届出 | 項目名 | 《中略》 | | | | | | □ | □ | 看護職員夜間配置加算 （地域包括ケア病棟入院料の注7） | □ | □ | 認知症夜間対応加算 （認知症治療病棟入院料の注3） |
|------|--------|--|------|-----|------------------------------|------|-----|-----|------|--|-----|---|--|--|---|---|--------------------------------|---|---|------------------------------|
| 新規届出 | 既届出 | 項目名 | 新規届出 | 既届出 | 項目名 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 《中略》 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| □ | □ | 看護職員夜間配置加算 （地域包括ケア病棟入院料の注7） | □ | □ | 認知症夜間対応加算 （認知症治療病棟入院料の注3） | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1113 | 様式12の3 | <p style="text-align: center;">有床診療所入院基本料1、2又は3の施設基準に係る届出書添付書類</p> <p>有床診療所入院基本料1、2又は3の施設基準に係る事項 次の該当する項目に○をつけること（(イ)に該当すること又は(ロ)から(ル)までのうち2つ以上に該当すること）。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;">(イ)</td> <td rowspan="3" style="width: 80%; text-align: center;">《略》</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(ロ)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(ハ)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(ニ)</td> <td>有床診療所入院基本料「注7-6」に規定する夜間看護配置加算1又は2の届出を行っていること。</td> </tr> </tbody> </table> <p>《以下略》</p> | | (イ) | 《略》 | | (ロ) | | (ハ) | | (ニ) | 有床診療所入院基本料「注7-6」に規定する夜間看護配置加算1又は2の届出を行っていること。 | | | | | | | | |
| | (イ) | 《略》 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (ロ) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (ハ) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (ニ) | 有床診療所入院基本料「注7-6」に規定する夜間看護配置加算1又は2の届出を行っていること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |